

令和 7年度予算見積調書

課室名：行政・デジタル改革課
 担当名：北部地域拠点調整担当
 内線：2138

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P11	北部地域振興交流拠点基本計画策定事業			一般会計	総務費	総務管理費	人事管理費	北部地域振興交流拠点整備推進費		
事業期間	令和 7年度	根拠法令	なし				針路	08 支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	8, 9, 11, 16
							分野施策	0805 デジタル技術を活用した県民の利便性の向上	SDGsターゲット	8-3, 9-2, 11-7, 16
1 事業概要 北部地域振興交流拠点(以下「北部拠点」)については、これまで検討されてきた産業振興機能に加えて、DXを前提とした「県民にとってより便利で、職員にとって働きやすい未来の県庁」を目に見える形にするほか、点在する地域機関を集約する先行モデルとして整備する方針が示されている。 このため、県関係部局や地元熊谷市と調整の上、基本構想において整理した機能や所要面積、事業手法、整備費等の詳細な検討を行い、北部拠点の設計や工事を進める上での根幹となる基本計画を策定する。 北部地域振興交流拠点基本計画策定事業 77,610千円				5 事業説明 (1) 事業内容 北部地域の産業振興や交流の活性化等を目的に熊谷市と連携して整備を進める北部地域振興交流拠点(※)について、以下の事項を検討し「基本計画」を策定する。 ア 施設規模、性能などの基本的要件 イ 施設計画のモデルプラン ウ 将来の組織の在り方も踏まえた未来の県庁の先行モデル エ 事業費、整備・管理手法、整備スケジュール など ※「地域の活力向上」と「未来の県庁の先行モデル」という2つの機能を最大限発揮することを目指し、機能ごとに施設を整備予定 (2) 事業計画 令和7年度 基本計画の策定 令和8年度以降 発注に向けた仕様・要求水準書の検討や設計、工事など (3) 事業効果 北部拠点の設計や工事を進める上で根幹となる基本計画の策定により、施設整備の計画的かつ円滑な推進を図る。 【活動指標(アウトプット)】基本計画の策定 【成果指標(アウトカム)】北部拠点の早期完成に向けた整備の円滑化(加速) (4) 県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 基本計画の策定にあたっては、サウンディング調査等により民間事業者等からの提案を広く募る。 また、地元熊谷市と連携し、より県民にとって便利な施設となるよう検討を行う。						
2 事業主体及び負担区分 A棟(地域の活力向上機能)(県37.1/100・市62.9/100) ※面積按分により費用を負担 B棟(未来の県庁の先行モデル機能)(県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×5.0人=47,500千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比	
		諸 収 入								
決定額	77,610	20,610						57,000	57,762	
前年額	19,848							19,848		

事業内訳書

事業名	北部地域振興交流拠点基本計画策定事業		
単位事業名	北部地域振興交流拠点基本計画策定事業	予算額	77,610千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・ 総務管理受託事業収入	20,610	20,610	基本計画策定支援等受託事業収入 熊谷市から
一般財源	57,000	37,152	
合計	77,610	57,762	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	842	475	先進事例視察 7回 サウンディング調査、関係団体との打ち合わせ等 16回
委託料	76,768	57,287	基本計画策定支援等業務委託
合計	77,610	57,762	